

令和05年3月（第1回）岩倉市議会定例会

一般質問通告要旨

1 梶谷 規子 議員

- 1 補聴器購入に助成を
 - (1) 聴こえ保障、認知症予防から、介護予防事業の中で実現を。
 - (2) 聴力検査の実現を。
- 2 中小業者の休業補償を
 - (1) 小規模事業者が病気やけが等で安心して休み、再開できるための支援策を。
- 3 2023年国際雑穀年としての取組を
 - (1) 気候変動の対策としても有効の認識をどう考えるか。
 - (2) 雑穀の健康食としての価値を知らせる努力を。
 - (3) 雑穀生産者を募り、支援を。
- 4 デジタル社会の形成の中で、子どもに関する行政がどのように及んでいくのか
 - (1) こども家庭庁新設の地方自治への影響をどう考えているか。
 - (2) 「こども基本法」の制定を受けて、子どもに関する個人情報連携が「活用」される危険性はないか。
 - (3) 保育に「保育業務支援システム」が導入されることはないか。
 - (4) GIGAスクール構想の中で、子どもの学び、学校はどうなっているか。

2 梅村 均 議員

- 1 子どものニーズも踏まえた学校部活動の地域移行を
 - (1) 現状の部活動への参加率は。
 - (2) 部活動の種類はどのように決めているか。子どものニーズは調査されているか。
 - (3) 両校で設置されている部活動の種類が違うが、人数不足などで設置ができない部活があれば、2校で一つの部活動を行う考えは。
 - (4) 中学校における文化部の現状は。
 - (5) 地域にある団体を部活動として取り組んではどうか。（例：ミュージカル部、桜保全部、山車保存部、認知症ケア部、観光ガイド部など）
 - (6) 地域移行への進捗状況や今後の計画は。
- 2 東小学校における体育の授業は十分なものになっているか
- 3 市カレンダーについて、災害への備えや食品ロスの取組など、行政が推進・啓発している事項をチェック欄を設けて記載したものにしているか

- 4 岩倉駅周辺のにぎわいづくりに向けて、先行取得地など空き地になっているところをキッチンカー等での販売ができるようなルールをつくり貸し出してはどうか
- 5 同じく、市役所北側玄関のATM跡地スペースは貸し出せないものか

3 水野 忠三 議員

1 本市の防犯対策を問う

- (1) 本年(令和5年)に入ってから、全国的に世間やマスコミの注目を集めている凶悪な強盗事件等について、本市における防犯対策の観点から認識は。
- (2) 凶悪な犯罪を防止するための協力・連携体制について、本市の現状は。
- (3) 犯罪の抑止・防止の観点から、安全安心カメラが設置・運用されている旨を明示する際に、現在よりもさらに目立つようにすべきと考えるが、見解は。
- (4) 高齢者などを狙った振り込め詐欺など、卑劣な特殊詐欺等について、本市の現状、対策、及び今後の課題は。
- (5) 自動販売機荒らし、あるいは有料駐車設備、コインパーキング等に対する不正利用、料金踏み倒しや料金窃取など、主に無人施設等に対する悪質な犯罪行為について、過去及び現在の本市の状況、対策、及び今後の課題は。
- (6) 上記のような悪質な犯罪行為などを事例に、一般論として、公職の立候補者等に対し、防犯に関する意識や姿勢、政策等を公開の場でお尋ねすることは、公選法等の法令上、何ら問題ないと考えるが、見解は。
- (7) 今後のさらなる「安全安心な暮らし」の実現に向けて、本市の決意を問う。

2 本市の農業における花卉(かき)及び果物について問う

- (1) 本市の花卉(かき)栽培の現状及び課題は。
- (2) 本市の果物栽培の現状及び課題は。
- (3) 美しい観賞用の草花や美味しいイチゴやブルーベリーなど、花卉や果物の地産地消に対する潜在的な消費者ニーズは本市においても高いと考えるが、見解は。
- (4) 花卉や果物を本市内で栽培する際に、生産者側(農家など)にとって課題や問題となる点は。
- (5) 花卉や果物など、比較的「付加価値の高い」作物について、加工品等を含め、本市の特産品化をさらに目指せないか。
- (6) 花卉や果物の生産を本格的に取り組みようとする生産者に対して、本市としてはどのようなサポート・支援等ができるか。

3 コロナ後の本市の財政を改めて問う

- (1) 「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」について、概要、及び令和2年度から令和4年度までの(補正予算等も含めた)各予算ごとの交付時期・交付額は。
- (2) 臨時交付金の使途について、費用対効果などの検証方法、及び検証結果は。

- (3) 臨時交付金などに関する、現時点(令和5年3月時点)での国や県の状況、及び今後予想される動向は。
- (4) 臨時交付金の交付額が今後、減少や皆減する場合の本市の財政上の課題は。
- (5) コロナ後を見据えた「持続可能な」財政運営を問う。

4 流通や交通に関するイノベーションの本市への影響を問う

- (1) 本市におけるドローン活用の現状、及び将来予想される影響等は。
- (2) ドローンの空域利用に関して、条例による規制等を検討する必要性の有無についての認識は。
- (3) 自動運転車両の利用拡大や空飛ぶ自動車が現実化する将来を見据えた都市計画などの検討を「現在から徐々にスタート(開始)すべき」と考えるが、見解は。
- (4) 今後10年以内に急速に進展することが予想される、流通や交通のイノベーション等に対して、本市の認識、及び将来の都市像は。

4 井上 真砂美 議員

1 子育て・保育支援の充実に向けて

- (1) 2歳未満児が就園児である場合、妊娠・出産した時の保育要件はどうなるのか。
- (2) 育児休業は、生まれた子の育児時間を大切にするための時間だと思いがいかがか。
- (3) 0歳児と2歳未満児の動きの違いをどう捉えているのか。
- (4) (1)の保育要件について他市の場合はいかがか。
- (5) 2歳児クラスで就園中の児が、誕生日が来て3歳になった場合の保育料についてはどのようなか。

2 第3子以降の児童の給食費について

- (1) 第3子以降の児童の給食費が無償になるのは、どのような場合か。
- (2) その理由はいかがか。
- (3) 第3子以降の児童の給食を条件なしで無償にすることは難しいのか。

3 自転車等で安全・安心に通行できる道路の確保について

- (1) 名神高速道路側道を自転車等や歩いて安心して通行できる道のり確保についてどのような考えがあるか。
- (2) 名神高速道路側道北側の安全性を考慮して側道を広げるのはいかがか。

4 第2次環境基本計画を踏まえた公共施設の設置について

- (1) 令和5年度以降に設置する公共施設に対して、環境基本計画をどのように取り入れるのか。
- (2) 五条川小学校区統合保育園基本設計に環境基本計画はどのように反映されるのか。

5 片岡 健一郎 議員

1 窓口業務の利便性向上及び効率化について

- (1) 窓口業務で取り扱う手数料等の支払件数及び支払方法における、現金とキャッシュレスの割合はどのようなか。
- (2) 窓口業務にセミセルフレジの導入を推進する自治体があるが岩倉市の見解を問う。
- (3) 非接触化、ミス防止、職員の負担軽減等の観点から岩倉市においてもセミセルフレジの検討をしてはどうかと考えるが市の見解はどうか。
- (4) キャッシュレス支払いについて、今後は市役所以外の施設での支払方法としても推進を望むがどのように考えているか。

2 人と動物の共生社会について

- (1) ペットの適正飼育推進に向けての岩倉市の取組はどうか。
- (2) 糞尿被害に困っている市民に対して市はどのような対応を取っているのか。
- (3) 清潔なまちという観点からも糞尿でお困りの市民に対して被害防止グッズ等に補助金を創設してはどうかと考えるが見解はどうか。
- (4) 放し飼いなど適正でない飼育が発覚した際、岩倉市としての対応はどのようなか。
- (5) 岩倉市として動物の愛護及び管理に関する条例を制定してはどうかと考えるが当局の見解を問う。

3 行方不明者発生時の市の対応について

- (1) 行方不明者が発生した場合の岩倉市の対応はどうか。
- (2) 市民に対し幅広い情報提供を求めるのであれば、写真などを使用し、より有益な情報を提供すべきだと考える。LINEやSNSを使用していない理由は何か。
- (3) ほっと情報メールでの行方不明者発見の連絡にタイムラグがある。発見の連絡をしたのであれば、発見の連絡も迅速に行うべきと考えるが当局の見解を問う。

6 堀 巖 議員

1 公文書管理条例制定に向けた検討状況を問う

2 市民の財産である公の施設を民間へ譲渡する基本的な考え方、譲渡に向けた手続の透明性・公平性について問う

3 学校の水を飲むことをあまり推奨していないという現実とその改善策、災害時の対応等について問う

4 市が肩代わりした産業廃棄物の処理費用1億1千万円に関する裁判の進捗状況を問う

5 コロナ禍における子どもたちの不登校等の状況、黙食などの生きづらさについて、再度問う

6 コロナワクチン接種の即時中止を求める

- (1) コロナワクチン接種による副反応の状況は。死亡者は。
- (2) ワクチンを打てば打つほど感染する事実（厚生労働省のデータから）をどのように考えるか。
- (3) 死亡者の遺族や副反応に苦しむ人たちへの支援はどのようなか。
- (4) ワクチンについて、河野大臣の「自分は運び屋だから責任は取らない」発言に対し、市長はどのように考えるか。
- (5) 日本政府以外の海外を含めた論文や研究結果からワクチンの危険性の情報が広まっている。市としても、メリット・デメリットの情報を市民に提供すべきではないか。
- (6) 全世代、特に子どもたちへのコロナワクチン接種の即時中止を求める。

7 谷平 敬子 議員

1 市民の健康づくりの取組、正しい呼吸法の普及について

- (1) 本市の健康づくりの取組はどのようなか。
- (2) 鼻呼吸について、どのような認識をされているか。
- (3) 鼻呼吸を市民運動として取り組んではどうか。

2 eスポーツと認知症予防について

- (1) 本市の認知症予防の取組と現状はどのようなか。
- (2) eスポーツ講座の開催はできないか。
- (3) 民間企業との連携や協力も考えてはどうか。

3 防犯対策について

- (1) 本市の犯罪状況は。
- (2) 本市の防犯対策は。
- (3) 個人宅への防犯カメラ設置補助はできないか。

8 黒川 武 議員

1 人を大切にし、まちを元気にしよう

- (1) 人を大切にする企業経営・行政経営について問う。
 - ① 「岩倉市で一番大切にしたい会社」大賞を創設してはどうか。
 - ② 人を大切にする企業を増やすことを少子化対策としてはどうか。
 - ③ もっと障害者の雇用を推進してはどうか。
 - ④ 「障害者雇用代行ビジネス」について問う。
 - ⑤ 女性を活かす施策を展開してはどうか。

- ⑥ 母子世帯の雇用を積極的に推進してはどうか。
 - ⑦ 「人を大切にする企業経営」のために講演会やセミナーを開催してはどうか。
- (2) 優れた事業所や企業を認定・表彰してはどうか。

9 大野 慎治 議員

1 岩倉市シンボルロード新柳通線について問う

- (1) 歩行者・自転車が通りにくい歩道の状況をどのように認識しているのか。
- (2) 歩道の有効幅員確保のために、クスノキから新たな樹木に植え替える、または植栽等を撤去するべきではないか。

2 中学校の新制服について問う

- (1) 現在の進捗状況は。
- (2) 新制服は、性の多様性についてどのように配慮するのか。
- (3) 費用負担は。
- (4) 今後のスケジュールは。

3 五条川小学校区統合保育園について問う

- (1) ZEB化を目指すべきではないか。